

# 日中和紙ちぎり絵展——

和紙ちぎり絵を中国へ広めた先駆者・亀井健三先生を偲ぶ

## 開催しました！



NPO 虹橋の会が主催される「日中和紙ちぎり絵展」は、2012年11月1日（木）～5日（月）、広島県民センターで開催され、好評のうちに幕を閉じました。

展示会は、全国和紙ちぎり絵サークル主宰でちぎり絵を中国へ広めた先駆者・亀井健三先生、没後十周年を偲ぶために企画したのです。

馴染みのあるミニ色紙（13×12㌘）の作品から「ヒロシマ三部作」のような超大作（116×90㌘）までの200点のそれぞれが見ごたえのある作品ばかり。

3歳～87歳の日本人、中国人、中国帰国者たちは、これからも亀井健三先生のご遺志を継いで頑張っていく気持ちを込めて、展示品を作りました。

期間中、1249名の入場者の方々は作品の素晴らしさに驚きと感動を口にされていました。

亀井先生はきっと天国でお喜びのことと思います

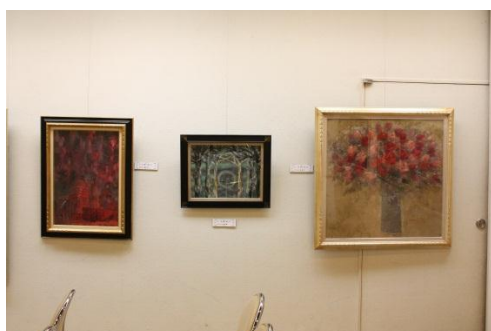
展示会を開催するにあたり、ご支援をいただきました団体各位、そして、ご協力ご参加いただきましたすべての方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました！

和紙ちぎり絵を芸術の域にまで高め、国内外への普及活動に貢献された、故亀井健三先生の代表作「ヒロシマ3部作」及び「慟哭/劫火」などを展示されました。

全国和紙ちぎり絵サークル、がんび舎と中国ハルピン美術家の作品も賛助作品として、展示されました。



故亀井健三先生の代表作「ヒロシマ3部作」



賛助作品の一部



賛助作品の一部

出品者のそれぞれの和紙での描き方、技法により表現された作品を鑑賞される来場者たちは、驚きました。

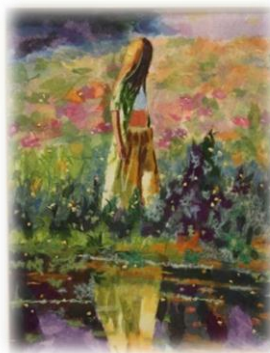


亀井健三氏生前のビデオも放映され、和紙ちぎり絵の普及は日本の伝統産業・和紙作りを支える運動でもあったことが語られました。



体験コーナーで体験して、和紙の魅力に感激された愛好者たち。

中国からの出品をこんなにたくさん鑑賞できるチャンスはまたとありません。中国の大学・芸術系学部の教師、学生及び小学校美術教師たちが制作した作品は、日本人が持つ和紙ちぎり絵の概念を吹き飛ばすような迫力があります。



「日中和紙ちぎり絵展」は文化活動を通じて国境を越えた人と人のつながりを育んできた証の展示会です。

昨年の12月12日に設立されたばかりのNPO虹橋の会は、今回の展示会を契機として、今後とも頑張っけて行き、さらに「和紙ちぎり絵」の魅力が国境を越えて人々をつなげてくれることを願っています

## 日中和紙ちぎり絵展——

### 和紙ちぎり絵を中国へ広めた先駆者・亀井健三先生を偲ぶ

主催 特定非営利活動法人 虹橋の会  
助成 公益財団法人 エネルギア文化・スポーツ財団  
協賛 全国和紙ちぎり絵サークル  
協力 (有) がんぴ舎  
後援 中国黒竜江省美術家協会 黒竜江省和紙芸術研究会  
広島県 広島市 広島市教育委員会  
中国・四国 中国帰国者支援・交流センター  
広島県日中親善協会 日本中国友好協会広島支部  
さくら共同法律事務所弁護士 河合弘之  
我妻法律事務所弁護士 我妻正規

### 出品団体

中国黒竜江外国語学院芸術系  
中国黒竜江大学芸術学院  
中国大慶市和紙芸術研究会  
中国大連市沙河口区教師進修学校  
広島和紙ちぎり絵サークル  
広島県庄原和紙ちぎり絵サークル  
広島市段原和紙ちぎり絵グループ  
広島市可部和紙ちぎり絵グループ  
広島県向原和紙ちぎり絵グループ  
広島県廿日市市和紙ちぎり絵教室  
広島市ほのぼの基町和紙ちぎり絵グループ  
中国・四国 中国帰国者支援・交流センター交流活動教室  
中国帰国者 虹手芸グループ

その他 個人参加 順不同

.....

## 全国和紙ちぎり絵サークル 広島袋町グループ 入会ご希望の方へ

講習日：月1回 第1土曜日

10時～12時 (変更される場合もあります)

会費：不要

材料費：1,500円

講習費：1回 500円

会場：広島市中区袋町6-36

市民交流プラザ3階 (袋町小学校の横)

代表：岩井 梅子

電話 (FAX)：082-272-0738

※ 教材を用意するために、参加ご希望の方は上記の電話にご連絡ください。